

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 茨城県立八千代高等学校

担当教諭名 皆川 徹

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

| | |
|---------------|---|
| 実施日時 | 平成21年10月15日(木) 13:40 ~ 15:30 |
| 対象学年と人数 | 2年次 約200名(教員と生徒のみ) |
| 派遣講師名と出身国 | ①ヨウ エセンさん(台湾) ②バンズラグチ バヤルツェツェクさん(モンゴル) |
| 活動の内容 | <p>お二人に2回ずつ講演していただきました。</p> <p>13:40~14:10(講演1回目)14:10~14:20(質問) 1グループ(1~3組)(大講義室)ヨウ エセンさん 2グループ(4~5組)(視聴覚室)バンズラグチ バヤルツェツェクさん</p> <p>14:20~14:30(休憩) 14:30~15:00(講演2回目)15:00~15:15(質問及び謝辞) 1グループ(1~3組)(大講義室)バンズラグチ バヤルツェツェクさん 2グループ(4~5組)(視聴覚室)①ヨウ エセンさん</p> <p>15:15~15:30(感想を書く)</p> |
| 生徒・保護者等参加者の感想 | <p>ヨウ・エセン先生とバンズラグチ・バヤルツェツェク先生の講演を聞いて、特に台湾と日本は文化が似ていることを知りました。また、6年前まで台湾の共通語が日本語だったことに驚きました。モンゴル人から見た日本のイメージは、日本人は時間をきちんと守るとか、日本語はあいさつの言葉が多いなどだそうです。やはり外国との文化の違いがあるなと思いました。少し残念だったことは、日本人が外国人に冷たいと言われたことです。日本人にもいろいろいると思いますが、そういう印象を持たれることは、少なからずそういう日本人がいるということだと思いました。この講演を通して、少し外国文化に興味を持つことができました。</p> |
| 先生の感想 | <p>大変有意義な話をしていただいたと思いますが、聞く耳を持たない生徒が多くて申し訳なく思います。お二人の先生とも、2回とも同じ話ではなく、生徒の状況に応じて、違う話をしてくださいました。その臨機応変な対応に驚きました。ヨウ・エセン先生は映像を使って生徒が興味をもつような内容で話してくださいました。バンズラグチ・バヤルツェツェク先生もモンゴルの音楽をかけながら、民族衣装を着て話してくださいました。ただ バンズラグチ・バヤルツェツェク先生が映像を忘れてしまったことで、映像を伴った内容でなかったのは残念でした。</p> |

